

# 重点目標

## 教育活動

意欲を持ってよく考える力の育成

共に認め合う思いやりのある心の育成

健やかな体づくりの推進

## 学校経営

「ひらかれた学校」の推進

安全・安心の保証

「働き方改革」の推進

## 重点実践事項

最重点実践事項は赤字、◎

### 意欲を持ってよく考える力の育成

- ①家庭学習の充実・・・（最重点実践事項）
  - ◎10分＋学年×10分をめやすとする
  - ◎発達段階や個に応じて、内容・方法を工夫し、指導、助言、励ましを行う
  - ◎ゲームやTV視聴に関する実態調査を実施し、個に応じた指導・支援を行う
  - ◎家庭への啓発活動の実施、家庭との連携を強化する
- ②読書活動の推進・・・（最重点実践事項）
  - ◎朝の読書タイムを設ける
  - ◎ボランティアによる「読み聞かせ」を実施する
  - ◎図書館司書と協力し、読書への啓蒙活動を実施、本の紹介や読書量の顕著な児童の表彰を行う
  - ◎読書の苦手な児童に対して、効果的な指導・支援を実施する
  - ◎家庭での読書量を把握し、家庭と連携し「読書活動」を推進する
- ③学習習慣の確立
  - 授業に取り組む姿勢やルールを確立させ、ノートを活用や工夫を指導する
  - ◎家庭学習の実態を調査等によって把握し、個に応じた家庭学習の習慣化、やり方を指導する
- ④基礎的・基本的な知識・技能の習得
  - ◎萬歳小ジャンプ（校内漢字検定）を見直し、継続する
  - 習得の基盤となる「読む・聞く・話す・書く」活動を授業に積極的に取り入れる
  - 学習補助員、ボランティア等を効果的に活用し、個に応じたきめ細かな指導を実施する
- ⑤思考力・判断力・表現力の習得
  - ◎思考力・判断力・表現力の前提となる「聞く・読む」能力の向上をめざし、今年度は特に、学力の基となる「読む力」の習得を推進する
  - 問題解決型の学習過程を重視し、活用をとおして定着させる
  - 体験活動を取り入れた授業実践を推進する
  - ◎ICT 機器を効果的に活用する
- ⑥個の教育的ニーズに応える「特別支援教育」の推進
  - ◎「ユニバーサル・デザイン」の視点を取り入れた授業を推進する
  - 関係機関と連携し、基礎的環境を構築する、また「合理的配慮」に努める
  - 小規模校の特性を生かした指導体制の確立、指導方針の共通理解を図る

### 共に認め合う思いやりのある心の育成

- ①豊かな関係づくり・・・（最重点実践事項）
  - 縦割り活動・交流授業等の多様な交流活動を工夫する
  - 小規模校の特性を生かし、全員が活躍できる行事、活動を実施する
  - あいさつ運動、親切運動等を実施する
  - 集団が固定化しがちなので、校外活動や他校と交流・連携した活動を推進する
  - ◎定期的な「いじめアンケート」、「いじめ・いじわる撲滅運動」を実施する
  - ◎個に応じた児童理解と積極的な教育相談（周知と声かけ）を重視した生徒指導を実践する
- ②道徳教育の推進
  - ◎道徳の授業と評価の工夫改善を推進する
  - 道徳教育映像教材を活用した道徳授業を推進する
- ③基本的な生活習慣の確立
  - マナーの習慣化を図るため廊下・階段歩行、靴のかかとそろえ等を徹底する
  - ◎返事、あいさつ、お礼の習慣化、相手を尊重した言動を励行する

### 健やかな体づくりの推進

- ①運動に親しむ資質・能力と体力の向上・・・（最重点実践事項）
  - ◎教科体育の充実・体育的行事（運動会、マラソン）・部活動（陸上競技）の工夫
  - ◎進んで運動に取り組み、運動の楽しさ知るため「なかよしタイム」を通して運動の日常化と体力向上を図る
  - ◎安全に配慮し、外遊びを励行するとともに雨天時の遊び方を工夫する
- ②「健康教育」と「食育」の推進
  - 諸活動を通して基本的な生活習慣が身に付くようにする（早寝・早起き・朝ご飯・歯磨き）
  - ◎栄養教諭と連携した食育の充実を図る
  - ランチルームでの全校給食を活用した給食時間の工夫・充実を推進する
  - 勤労生産活動や「総合的な学習の時間」、給食の時間を通して食に関する指導（食育）を家庭地域と連携して推進する
- ③安全教育・保健指導の充実
  - ◎防災・防犯・交通安全指導を実施する
  - ◎保健に関する関心を高め、必要な知識を学ぶ講演や授業を推進する

### 「ひらかれた学校」の推進

- ①地域、家庭との連携・コミュニケーション・・・（最重点実践事項）
  - ◎地域の全世帯への学校だよりの回覧
  - 保護者へ種々のおたより、通信の発信
  - ◎HPの家庭や地域への周知、HP通しての学校、教育活動の紹介
  - 地域の方と協力した交通安全、安全安心活動の展開
  - ◎地域人材の授業や諸活動への協力
  - 地域と一体化した行事（運動会等）の活動
  - 保護者、地域と協力して親子奉仕作業、リサイクル活動を実施
- ②小小、幼小、小中連携の推進
- ③地域と密着したキャリア教育の推進
- ④「旭市小学校社会科副読本」「あさひ輝いた人々」などを活用し郷土や地域の歴史・伝統文化等の理解を深める
- ⑤国際教育・英語教育を通し、グローバル化に対応した教育を推進する

### 「安全・安心」の保証

- ①地域、関係機関の方と協力した交通安全、安全・安心活動の展開・・・（最重点実践事項）
- ②通学路の安全点検、学校内の安全点検の実施
- ③各種マニュアルの作成・周知（防災、不審者対応、アレルギー等）
- ④本校の特性に準じた防災教育、防災訓練の推進・・・（最重点実践事項）
- ⑤安全指導・安全教育の推進
- ⑥野生生物（スズメバチ マムシ等）への情報提供と危険回避指導
- ⑦AED、エピペン等の使用研修の実施
- ⑧きめ細かな観察と関係機関と連携した虐待防止の取り組み

### 「働き方改革」の推進

- ①モラールアップ委員会や校内研修等を活用して教職員の意識改革、ボトムアップ型の提言を推進・・・（最重点実践事項）
- ②時間外勤務に関して職員への管理職による個別面談を実施する
- ③学校評議員会で民間や教職員の社会以外の視点から「働き方改革」や業務改善を推進